

『モデル事業等について』

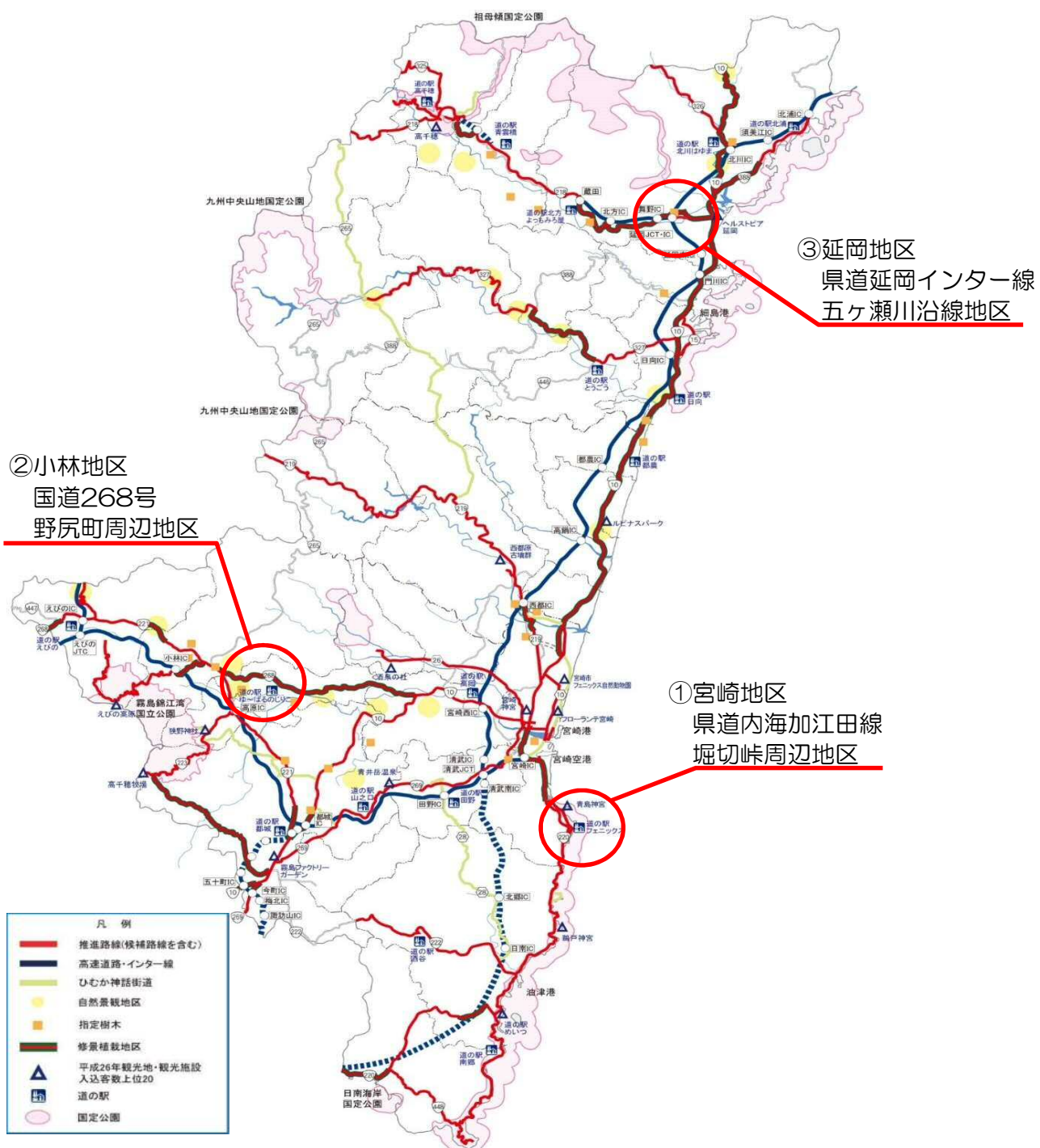
(1) 平成28年度 県民と築く「美しい宮崎づくり」沿道修景美化モデル事業

県内の沿道にモデル地区を設定し、モデル地区周辺の修景内容の見直しと、植栽地区のリニューアル設計・工事を実施するとともに、リニューアルした植栽地区を舞台として、地域や企業、学校等との協働による各種植栽イベント等を実施します。

なお、モデル事業の実施にあたっては地域ワーキンググループ等を設置し、修景内容の見直しの中に地域等の意見を反映させるとともに、その後の継続的な維持管理のあり方と、効果的な情報発信・PR方法についても検討を行います。

○モデル地区（県内3地区）

- ①宮崎地区：県道内海加江田線 堀切峠周辺地区
- ②小林地区：国道268号 野尻町周辺地区
- ③延岡地区：県道延岡インター線 五ヶ瀬川沿線地区



【資料3】

①宮崎地区【県道内海加江田線 堀切峠周辺地区】



②小林地区【国道268号 野尻町周辺地区】



③延岡地区【県道延岡インター線 五ヶ瀬川沿線地区】



○効率的でメリハリのある維持管理の検証

県道宮崎インター佐土原線（一ツ葉有料道路 北線 住吉IC～山崎IC周辺）における歩道部寄植の撤去を実施

- ○歩道部の幅員が広がり、歩行者と自転車の交通利便性が向上した。また、車道・歩道の両方からの周辺景観の眺望が向上した。
- ○歩道部の植栽がなくなっても、中央分離帯の植栽や周辺の自然の緑が確保されており、景観の悪化は見られない。

撤去前



撤去後

